

【宮田 まゆみ氏/プロフィール】



photo by futaishi Tomoki

東洋の伝統楽器「笙(しょう)」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽 はもとより、現代音楽、オーケストラとの共演などにより、「笙」の多彩な可能性を積極的に追求している。国立音楽大学ピアノ科卒業後、雅楽を学び、国立劇場の雅楽 公演に出演。1983 年より笙のリサイタルを行って注目を集める。古典雅 楽はもとより、武満徹、ジョン・ケージ、ヘルムート・ラッヘンマン、細川俊夫など現代作品の初演も数多く、小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラ、シャルル・デュトワ指揮 NHK 交響楽団、アンドレ・プレヴィン指揮ニューヨーク・フィルハーモニックなど、世界各国の楽団と数多く共演し、各地の音楽祭への参加も多数。近年ではケージ『One9(笙独奏のための)』全曲演奏会、古典「調子・入調」全曲演奏会 などでも高く評価されている。芸術選奨文部大臣新人賞、日本伝統 文化振興賞、2021 年度国際交流基金賞など、数多く受賞。現在、国立音楽大学招聘教授。